

## 平成 30 年度広報広聴特別委員会中間報告

本委員会は、昨年開催の第 12 回（平成 30 年 3 月）定例会において、中間報告を申し上げて以降、今日まで 16 回にわたり委員会を開催し、付議事件の調査・審査を行ってまいりました。

この間、会派の解散に伴い、平成 30 年 4 月 8 日付で福井浄副委員長が委員を辞任されたため、同年 4 月 19 日に八代毅利委員を副委員長に互選いたしました。

第 13 回（平成 30 年 6 月）定例会本会議第 2 日において、新たに委員を選任し、委員長に川村よしと議員、副委員長にわたなべ謙二郎議員を互選いたしました。また、新たな会派の結成に伴い、同年 8 月 7 日付で脇田のりかず議員を委員に迎えました。

以下、前回の中間報告以後におけるこれまでの協議・決定事項等について御報告申し上げますとともに、今後とも、議会の広報及び情報の取扱いについて集中的、継続的、効率的に調査・審査する考えですので、さらに閉会中の継続審査の議決を賜りますようお願い申し上げます、中間報告といたします。

### 1 開催日及び協議事項

資料 1 のとおり

### 2 主な調査・審査（協議・検討）事項の状況

資料 2 のとおり

### 3 主な協議・決定事項

#### (1) 議会だよりの作成について

（協議事項とした日：平成 30 年 3 月 23 日、4 月 19 日、5 月 14 日、7 月 10 日、7 月 25 日、8 月 28 日、10 月 9 日、11 月 6 日、11 月 20 日、12 月 20 日、平成 31 年 1 月 21 日、2 月 4 日、2 月 20 日）

本件は、昨年度に引き続いての協議事項であり、議会だよりの編集について協議を行いました。

#### ① 1 面デザインの見直し

昨年度実施した議会広報誌デザインコンテスト（以下「コンテスト」という。）で公募し決定したデザインに第 136 号（平成 30 年 8 月 10 日発行）から変更しました。1 面デザインの変更に伴い、「定例会の主な内容」を 1 面から 2 面に移設するなど 1 面の掲載内容の見直しも行いました。

#### ② 特集記事などの掲載内容

第 135 号（平成 30 年 5 月 10 日発行）には、昨年度実施したコンテストの結果とともに、授賞式の様子などを掲載しました。また、第 137 号（同年 11 月 25 日発行）に

は、昨年度に引き続き、にしのみや市民祭りにおける議会体感ツアー（下記(6)参照）や市立西宮高校と県立西宮今津高校の市議会訪問（下記(8)参照）の概要を、第138号（平成31年2月10日発行）には平成31年4月に市議会議員選挙が実施されることから、次期市議会議員任期の「ズレ」の解消など、選挙に関する記事を掲載しました。

## (2) インターネット中継について

（協議事項とした日：平成30年4月19日、7月25日、11月6日、平成31年1月21日）

本件は、昨年度に引き続いての協議事項であり、本会議インターネット中継の運用について協議を行いました。

定例会ごとに視聴統計を確認する中で、視聴件数を増やしていくためには、平日の昼間に生中継を視聴できる方は限られるため、録画中継の視聴をもっと増やしていくべきではないかとの意見が出されました。そのため、従前は、各定例会の開会前に市のフェイスブック及びツイッターでインターネット中継の視聴を広報してきましたが、第15回（平成30年9月）定例会からは、閉会後にも同様の方法で録画中継の視聴について広報することとしました。また、各議員においても自身のSNSを活用して、インターネット中継について広報してはどうかとの意見も出されました。

## (3) 資料のデジタル化（IT化）について

（協議事項とした日：平成30年3月23日、7月10日、7月25日、8月14日、8月28日、12月20日、平成31年1月21日、2月20日）

本件は、昨年度に引き続いての協議事項であり、第3回（平成27年12月）定例会から導入した「議会資料閲覧システム」（以下「システム」という。）及びタブレット端末（以下「タブレット」という。）の利活用の促進について、下記の協議を行いました。

### ① ペーパーレス化

#### ア 本会議（議場配付）資料

第8回（平成29年3月）定例会から、本会議場（本会議及び予算・決算特別委員会全体会）で配付される全ての資料についてペーパーレス化を試行実施してきたため、今後の取扱いについて協議を行いました。「本格実施すべき」との意見も多数ありましたが、「改選後の新人議員がタブレットに慣れる期間が必要である」「あと1年ほど試行すべき」との意見もあり、試行実施を継続し、その間に、タブレット操作への不安等を解消した上で、1年後を目途に本格実施に向けて再度検討することとなりました。

#### イ 広報広聴特別委員会資料

本委員会においては平成 28 年 11 月 24 日から配付される全ての資料についてペーパーレス化を試行実施してきたことをふまえ、今後の取扱いについて協議した結果、平成 31 年 1 月 21 日開催の本委員会において、本格実施とすることが確認されました。

#### ウ 議会運営委員会及び常任委員会資料

平成 30 年 5 月 14 日開催の議会運営委員会及び本委員会において、前副議長から、議会運営委員会等でもペーパーレス化を推進し、タブレットの活用を検討すべきとの課題提起がありました。

この課題提起を受けて、本委員会で協議を行った結果、議会運営委員会（議事採区分の確認を行う委員会を除く）の委員会資料及び会派持ち帰り資料（無所属議員分も含む）並びに常任委員会資料の一部（審査日程、修正案、議員提出議案、施策研究テーマや視察関係資料）についても、第 15 回（同年 9 月）定例会からペーパーレス化を試行実施することで意見が一致し、同年 9 月 7 日開催の議会運営委員会で確認されました。

その後、第 15 回（同年 9 月）定例会及び第 16 回（同年 12 月）定例会で試行した内容をもとに、検証を行った結果、「特に支障がない」との意見と「支障有り」との双方の意見があったため、引き続き、議会運営委員会及び常任委員会での試行実施を継続し、議会運営委員会にあっては 3 月定例会の当初予算資料や 6 月定例会の役員資料なども取り扱い、その結果について再度検証の機会を設けることとなりました。

### ② アプリの追加等

#### ア 各アプリ（Office 等）の有料プランの取扱い

昨年度行われたタブレットの更新に伴い、Office アプリの使用において、文書の作成や編集等の一部の機能が有料化されたため、これらの利用にかかる費用の取扱いについて協議した結果、「政務活動費運用に関する手引き」における事務費の「按分に対する考え方」を適用し、その充当を認めることが確認されました。

#### イ アプリの追加

新たなアプリの追加について、各派から意見を聴取し、協議した結果、「メッセージャー」、「インスタグラム」、「みやはぐ」を全議員のタブレットに追加登録することとなりました。

### ③ タブレットのバージョンアップ等

平成 31 年 2 月 20 日開催の本委員会において、同年 5 月中に全議員のタブレットを回収し、i O S や議会資料閲覧システムを最新の仕様にすることや、スマートセッションのパソコン版を利用可能とし、パソコンから資料の閲覧・印刷や個人資料のアップ

プロードをできるようにすることが確認されました。なお、改選で退職する議員については、回収後再配付しないこと、初当選議員には退職議員分のタブレットを再度設定して配付することが合わせて確認されました。

#### ④ その他

##### ア 研修の実施

上記①のペーパーレス化の協議の中で、タブレットの操作等の習熟度に差があるため、研修を実施してほしいとの要望があり、他の委員会等でもペーパーレス化を進めていくにあたって、希望者を対象に、資料の閲覧・印刷・検索などタブレットの基本操作に関する研修を実施しました。

##### イ 自動ロック機能の制限解除について

議会運営委員会において、代表・一般質問の際にタブレットのタイマーアプリを活用し質問の残時間を手元で確認できるよう、タブレットの自動ロック機能の制限を解除してはどうかとの提案があり、本委員会に諮問がありました。

本委員会で協議した結果、これまで一律に自動ロック時間は、「2分」または「5分」に制限されていましたが、全議員のタブレットの設定変更を行い、自動ロックがかからない状態も選択できるようにすることが確認されました。また、自動ロック機能の制限解除後は、各議員が自身の責任において、一般質問などの必要時に自動ロック機能をオフに設定することとなりました。平成31年1月24日開催の議会運営委員会において、制限解除は、質問時におけるタイマーアプリを利用する場合に限り、利用後は再び時間設定することが合わせて確認されました。

#### (4) 正副議長の定例記者会見について

(協議事項とした日：平成30年4月19日、5月14日)

本件は、議会報告会の開催に当面代わる早期実現可能な広報手段として、第4回(平成28年3月)定例会から計8回の定例会で試行実施を行い、第12回(平成30年3月)定例会からは本格実施することが確認されています。

本格実施に伴い、正副議長から、今後も負担なく記者会見を継続していくために、何らかの標準化できる手法として、「西宮市議会定例記者会見実施要領」が提案されました。この実施要領は、「記者会見の趣旨・目的」、「出席者及び役割」や「資料の種類・作成者」等について規定したもので、平成30年5月14日開催の本委員会において確認後、同年5月31日開催の議会運営委員会です承され、第13回(同年6月)定例会から適用されています。

#### (5) 市議会ホームページについて

(協議事項とした日：平成 30 年 5 月 14 日)

本件は、平成 29 年度 1 年間の市議会ホームページのアクセス件数について事務局から報告があり、協議を行いました。

#### (6) 議会体感ツアーについて (にしのみや市民祭りについて)

(協議事項とした日：平成 30 年 7 月 10 日、7 月 25 日、8 月 14 日、8 月 28 日、10 月 9 日、11 月 6 日、11 月 20 日)

本件は、昨年度に引き続いて、にしのみや市民祭り（平成 30 年 10 月 27 日開催）に共催参加し、今年度も議会体感ツアーを実施することが同年 7 月 10 日開催の本委員会で確認され、以下の協議を行いました。

実施内容の検討にあたっては、懇談会を計 4 回開催し、昨年度の内容をベースに準備を進めました。今年度は、司会進行役を全議員から募った結果、正副委員長を含めた 6 名の議員で行うこととなり、全 6 回をそれぞれ別の議員が担当しました。

当日は、昨年度より 20 人多い延べ 276 人の方に参加いただきました。アンケートの結果では、参加者の 89.5%が「大変よかった」「よかった」と回答され(昨年度は 92.3%)、12.8%の方が、一昨年又は昨年から 2 回以上参加されています。また、「前々から興味を持っていた」「毎回楽しみにしている」「また参加したい」といったご意見もいただきました。

実施後の振り返りでは、ツアー内容や広報手段について「司会を 2 名体制としてはどうか」「ツアーを初参加者向けと上級者向けの回の 2 種類作ってはどうか」「事前にチラシのデータ配付し、各議員が SNS などで広報してはどうか」などの提案がありました。一方、整理券の配付方法や人員配置などでは課題もあるとの意見も出され、こうした改善点や反省点については、次回以降に改善を検討することが確認されました。

#### (7) 議場における写真・ビデオ撮影等について

(協議事項とした日：平成 30 年 11 月 6 日、11 月 20 日)

本件は、平成 28 年度の本委員会で見直しが協議され、第 5 回(平成 28 年 6 月)定例会から試行運用されている申合せ「議場における写真・ビデオ撮影等について」について、試行運用期間が約 2 年半経過し、来年度は改選もあるため、今後の取扱いについて検証したものです。協議の結果、試行運用に関して特段のトラブルもなく、問題なく運用されていることから、平成 30 年 11 月 20 日開催の本委員会において、本格運用することで各派の意見が一致しました。

#### (8) 学生等の議会体験について

(協議事項とした日：平成30年7月10日、7月25日、8月28日、10月9日、11月6日、11月20日、平成31年2月20日)

本件は、市民に市議会を身近に感じていただき、市議会の理解を深めていただく取り組みの一つとして、学校関係者等に議会体験の案内を、議会だよりや市議会ホームページで積極的に広報し、その受け入れを行っているものです。本委員会では実施内容や進め方について協議を行いました。

#### ① 市立西宮高校の議会訪問

平成30年7月26日、市立西宮高等学校の生徒39人が「市庁舎訪問」の一環で市議会を訪問しました。まず委員長が市議会の仕組みや役割等の説明、議会クイズなどを行い、その後生徒が市長に対して質問や市政への提案を行いました。

#### ② 県立西宮今津高校の議会訪問

平成30年10月25日に県立西宮今津高校の2年生17人が市議会を訪問し、「議会体験学習」を行いました。本取り組みは、一昨年、昨年度に続き3回目の実施となり、委員長が市議会の仕組みや役割等の説明を行った後、生徒が5つのグループに分かれて、行政についての模擬一般質問を「バーチャル市議会」として行いました。議長、正副委員長に加えて、全議員に協力者を募り、有志の議員も参加し、生徒が考えてきた質問に理事者役で答弁を行いました。

#### ③ バーチャル市議会 ～大学生編～

平成30年6月に、市内大学の担当教員から議長に対し、上記(6)の議会体感ツアーや高校生の議会訪問の取り組みを市議会ホームページで見て、自身の担当するゼミ生に「バーチャル市議会」を体験させたい旨の依頼がありました。実施内容としては、今年度は事前学習として議員から市議会の機能や役割、一般質問の方法等のレクチャーを受け、来年度にゼミで本市の具体的な施策や事務事業をテーマとした研究活動を行った上で、「バーチャル市議会」として本会議場で模擬一般質問と政策提言を行いたいというものです。

同年7月6日開催の議会運営委員会において、本委員会が中心となって実施方法や対応方法を協議し、上記の実施内容について市議会として協力していくことが確認されました。

また、本委員会では協議した結果、今年度は、正副委員長が今後の進め方などを担当教員と協議・調整し、本委員会に相談・報告しながら進めることとなり、同年11月12日には委員長がゼミで議会のしくみや本市の事務事業評価等について講義を行いました。

その後、正副委員長と担当教員で、バーチャル市議会の開催日、当日の内容や進め方、傍聴やインターネット中継での配信などについて打ち合わせを行い、平成31年2月20日開催の本委員会において、開催日は同年11月23日(土)を候補日とし、その他具体的な運営等については、改選後に協議することとなりました。

**(9) 平成 31 年度議会関係予算（広報広聴関連）について**

（協議事項とした日：平成 30 年 11 月 6 日、11 月 20 日）

本件は、平成 31 年度の議会関係予算（広報広聴特別委員会の所管業務にかかるもの）の協議を行ったもので、協議の結果は以下のとおりとなりました。

① 議会広報に関する経費

議会だより（音声、点字版を含む）の作成及び配布等にかかる費用として総額 13,661 千円を計上する。

② インターネット中継及び情報端末機器の有効活用（資料の IT 化）に関する経費

本会議インターネット中継の実施費用として、総額 5,228 千円を計上する。

議会資料閲覧システム及びタブレット端末の運用経費として、総額 5,491 千円を計上する。

③ 協議の中で出された意見

協議の中で各派より出された意見（以下の事項）については、次任期に申し送ることが確認されました。

ア 議会だよりについて

- ・ 1 面デザインの見直しにかかる市民の反応を検証する

イ インターネット中継について

- ・ 字幕表示の実現性について
- ・ 手話通訳や音声認識ソフトの導入について
- ・ ユーチューブへのアップロードについて
- ・ 委員会のインターネット中継について

**(10) 広報・広聴の効果検証について**

（協議事項とした日：平成 31 年 2 月 4 日、2 月 20 日）

本件は、議会基本条例第 17 条及び同施行規程第 12 条に基づき、本市議会における広報及び意見募集の取り組みとその効果を検証するもので、各委員からは以下の意見が挙げられました。

<議会だよりについて>

- ・ 1 面デザインを変更し、良くなった。誌面が見やすくなっている点から、しばらく継続すべき。
- ・ 市民から、発行が遅いとの声を聞く。原稿の校正に一定時間がかかることはやむを

得ないが、発行時期を早める検討をしてはどうか。また、発行時期や、発行に時間がかかる理由を議会だよりの誌面で説明してはどうか。

- ・1面デザインの変更に続いて、今後は中身のデザインの変更にも着手するべきである。

#### <インターネット中継について>

- ・インターネット中継にアクセスする人は比較的若い世代が多いのではないかと推測するため、サイトのデザインも堅いものではなく、少し柔らかい印象のデザインにすることを検討してはどうか。
- ・議会だよりの誌面を活用するなど、視聴者の拡大を図る広報活動が必要と考える。
- ・開かれた議会として、インターネット中継は大きな役割を果たしていると言えるが、より市民に議会を身近に感じてもらえるように、視聴者を増やす努力が必要である。
- ・今後は、委員会のインターネット中継等を課題とすべきである。
- ・現在、庁内の視聴が多く、市民の視聴が少ないため、ユーチューブで広報する方法を検討すべきではないか。

#### <資料のデジタル化(I T化)について>

- ・ペーパーレス化には賛成であるが、委員長の進行で必要であれば紙資料を配付するなど、臨機応変な対応も必要でないか。
- ・タブレットの導入は、ペーパーレス化が主目的ではなかったと思うが、現在はペーパーレス化が主目的のように物事が進んでいる。I T化に不慣れな議員がいることから、足並みをそろえていくことにもっと力を注いで取り組むべきである。
- ・資料のデジタル化(I T化)は時代の趨勢であり、今後さらに加速することが見込まれる。本市議会においても各議員の意見を酌んだうえで推進していくべきである。

#### <正副議長の定例記者会見について>

- ・広報広聴特別委員会が運営せずとも、正副議長だけで円滑に会見ができるのではないか。
- ・正副議長の宣伝効果はあるかもしれないが、議会の広報という点ではあまり効果が感じられない。市長や議員の不祥事などの時を除いて、マスコミの関心が低いことは、会見に来るマスコミが少ないことに現れているのではないか。そういう点では見直しが必要だと考える。
- ・開かれた議会として、一定の成果を出している。

#### <市議会ホームページについて>

- ・色のトーンが暗く、トップ画像も色がきれいではないため、見直しが必要ではないか。
- ・見やすくなっている。今後もその時々々の事情に合わせ改善していけばよい。



#### <議会体感ツアーについて>

- ・年々参加者が増えているように感じる。内容を拡充し、継続していくべきである。
- ・職員の関与を減らして、議員だけで運営できるようにすべきではないか。
- ・開かれた議会として、一定の成果を出している。
- ・非常に良い取り組みなので、継続して実施していくべき。市民祭り以外でも、同様の取り組みを実施できればなお良い。

#### <学生等の議会体験について>

- ・内容を拡充し、継続していくべきである。
- ・議会の仕組み等の学習編や議場体験編など、1コマで終わるのではなく、何コマかのコースで学んでもらうカリキュラムを用意してはどうか。
- ・市内大学と進めているバーチャル市議会が軌道に乗るように、正副委員長には、今後ともご尽力をお願いしたい。
- ・次回以降につなげるために、感想やフィードバックを参加の前提条件にすべきではないか。
- ・議会体感ツアー（のチラシ）で市内大学とのバーチャル市議会を広報してはどうか。
- ・開かれた議会として、一定の成果を出している。
- ・小学生、中学生向けの議会体験の機会を設けても良いのではないか。

### **【総括】**

広報、広聴のどちらも、改良を加えたり新たな取り組みを始めたり、順調にブラッシュアップできた。

議会体感ツアーは、多くの議員の協力を得て参加人数、満足度共に十分な成果を得られた。運営に関しては、司会進行の担当議員を昨年よりも増やして実施することで、改選後に本委員会のメンバー構成が変わったとしても、議会体感ツアーそのものは継続して実施できるようになった。

同様の取り組みとして、市内の高校に対して模擬一般質問などの講義を行った。学校側の意向で今回は生徒の感想がいただけなかったため、この点については事前に協議をし、今後の参考のために感想などのフィードバックが可能になるようにしていきたい。

更に、市内大学のゼミとのバーチャル市議会も来年度実施することが確定して、これまでよりも発展的な取り組みになる予定である。

このように、年々前向きに新たな取り組みを進められている点は、評価できるポイントだと考えられる。

一方、タブレット端末の有効活用については、十分に活用できていない議員がいることから、ペーパーレス化の足並みが揃わないことが課題である。

インターネット中継について、視聴件数はその時の状況によって左右される面もあ

るが、増加に向けた取り組みを考えていかななくてはならない。

以上、評価できる点と今後の課題となる点は様々であるが、西宮市議会の広報、広聴の機能を充実させられるように、来年度からの取り組みにも期待したい。

■資料1 広報広聴特別委員会開催状況

回	開催日	協議事項	会議時間	開閉時刻
1	平成30年3月23日	1 議会だよりの作成について 2 資料のデジタル化（IT化）について 3 その他	0:33	9:59 10:32
2	平成30年4月19日	1 副委員長の互選について 2 議会だよりの作成について 3 正副議長の定例記者会見について 4 インターネット中継について 5 その他	0:19	13:00 13:19
3	平成30年5月14日	1 議会だよりの作成について 2 正副議長の定例記者会見について 3 市議会ホームページについて 4 その他	0:40	12:59 13:39
4	平成30年6月18日	1 正副委員長の互選について	0:05	10:10 10:15
5	平成30年7月10日	1 議会だよりの作成について 2 資料のデジタル化（IT化）について 3 にしのみや市民祭りについて 4 学生等の議会体験について 5 その他	0:57	14:59 15:58
6	平成30年7月25日	1 議会だよりの作成について 2 資料のデジタル化（IT化）について 3 インターネット中継について 4 議会体感ツアーについて 5 学生等の議会体験について 6 その他	0:42	13:00 13:42
7	平成30年8月14日	1 資料のデジタル化（IT化）について 2 議会体感ツアーについて 3 その他	0:41	9:29 10:10
8	平成30年8月28日	1 議会だよりの作成について 2 資料のデジタル化（IT化）について 3 議会体感ツアーについて 4 学生等の議会体験について 5 その他	0:34	14:29 15:03
9	平成30年10月9日	1 議会だよりの作成について 2 議会体感ツアーについて 3 学生等の議会体験について 4 その他	0:32	14:29 15:01
10	平成30年11月6日	1 議会だよりの作成について 2 議会関係予算（広報広聴関連）について 3 インターネット中継について 4 議会体感ツアーについて 5 学生等の議会体験について 6 議場における写真・ビデオ撮影等について 7 その他	0:33	14:29 15:02
11	平成30年11月20日	1 議会だよりの作成について 2 議会関係予算（広報広聴関連）について 3 議会体感ツアーについて 4 学生等の議会体験について 5 議場における写真・ビデオ撮影等について 6 その他	0:53	14:30 15:23

回	開催日	協 議 事 項	会議 時間	開閉 時刻
12	平成30年12月20日	1 議会だよりの作成について 2 資料のデジタル化（IT化）について 3 その他	0:27	15:58 16:25
13	平成31年1月21日	1 議会だよりの作成について 2 資料のデジタル化（IT化）について 3 インターネット中継について 4 その他	0:35	12:59 13:34
14	平成31年2月4日	1 議会だよりの作成について 2 広報・広聴の効果検証について 3 その他	0:04	12:59 13:03
15	平成31年2月20日	1 議会だよりの作成について 2 資料のデジタル化（IT化）について 3 学生等の議会体験について 4 広報・広聴の効果検証について 5 その他	0:24	12:59 13:23
16	平成31年3月4日	1 中間報告の取りまとめについて 2 その他	0:02	11:42 11:44

■資料 2

広報広聴特別委員会での主な調査・審査(協議・検討)事項の状況(平成30年度協議結果)

平成31年3月22日現在

番号	内 容	未協議	協議中	議了	備 考
1	議会だよりに関する件				
			○		
2	議案等の電子化に関する件				
	資料のペーパーレス化		○		
	タブレットの活用		○		
3	本会議のインターネット中継に関する件				
			○		
4	議会報告会に関する件				
	議会体感ツアーについて			○	
5	議会ホームページに関する件				
			○		
6	議会基本条例に掲げる議会情報の自主公開に関する件				
7	その他議会の広報及び情報の取扱いに関する事項				
	正副議長の定例記者会見について			○	
	議場における写真・ビデオ撮影等について			○	
	学生等の議会体験について		○		
	議会関係予算(広報広聴特別委員会所管分)			○	